

稲土夏祭り

今朝、隣のお婆ちゃんが野菜を届けてくれました。カボチャ、ゴーヤ、トマト、万願寺トウガラシ。頂く野菜だけで消費量を全て賄えそうです。地域の皆さんの温かい心遣いに感謝、感謝です。

夕方から稲土の夏祭りに参加しました。

10軒ほどの屋台が出て、お盆休みで帰省している若い人達も挙って集まってきているようでした。

かじかの郷のある菅原集落を始め、他の集落からも集まってきているようでした。日が沈んでゆくに連れ人々の出足が増えてきて、こんなに多くの人達がどこから来たのかと不思議な感じがするくらいでした。



<稲土夏祭り>

地元の方に聞くと、若い人達は都会に出て家族ができると、特に都会育ちのお嫁さんが田舎暮らしを敬遠されるようです。今では情報化社会になっているにもかかわらず、です。祭りの終盤になり「恋するフォーチュンクッキー」のダンスがあり、地元のお姉さんの指導の下、3歳くらいの姫たちが上手に踊っていたのが印象に残りました。

祭りの最中にお隣の奥さまから聞いたところでは、昔は当所でも乳牛を飼っており、愛情を掛けて育てるので、極めて質の高い牛乳を産出し、限定的に神戸方面に出荷していたそうです。無殺菌でも味も良く評判だったそうです。今ではその牛舎の跡が残るのみになっていました。



<牛舎跡>